

SPACE-ECON プログラム 2026 募集要項

SPACE-ECON は佐賀大学経済学部が開設した佐賀大学の協定校に所属する学生を対象としたプログラムです。授業は日本語で開講されます。学んでいる日本語の能力を活かして、経済学・経営学・法学の入門・基礎・発展の授業の履修、セミナーへの参加、そして自主研究を行うことで、社会科学と日本社会について学ぶと同時に日本語の能力をさらに向上させることができるカリキュラムです。プログラムに参加する学生は、佐賀大学での学習や研究によって経済学・経営学・法学に関する知識を深めるだけでなく、日本人学生や佐賀の地域の人々とのふれあいを通じて日本の人々や文化について理解を得ることができます。

1. 応募資格

SPACE-ECON プログラムに応募する学生は、以下の条件を満たす必要があります。

- 1) 佐賀大学と学生交流協定を締結している、もしくは、締結予定の海外の大学に在籍する正規学生であること。
- 2) 佐賀大学に在籍する期間を通じて、所属大学において正規生として在籍していること。
- 3) 所属大学で少なくとも1年を修了している学部学生、又は大学院修士課程の学生であること。
* 大学院生であっても、学部生として受け入れます。
- 4) 日本語能力試験（JLPT）N2 以上に合格していること。

2. 受入学生人数 10 名

3. 受入と受入期間

受け入れ時期は、4 月 又は 10 月とし、期間は 半年 又は 1 年とします。

4. 学年暦

佐賀大学の学年暦は春学期と秋学期に分かれています。

1) 2026 年春学期 (予定)

授業期間 4 月上旬～7 月下旬

試験期間 7 月下旬～8 月上旬

夏休み 8 月上旬～9 月 30 日

2) 2026 年秋学期（予定）

授業期間 10 月 1 日～2 月中旬

冬休み 12 月 25 日前後～1 月 5 日前後

試験期間 2 月上旬～2 月中旬

春休み 2 月中旬～4 月上旬

5. プログラムと単位

- 1) 1 学期あたり最低 10 単位を取得することが求められます。条件を満たした学生には、修了時に佐賀大学から修了証が授与されます。また、佐賀大学から成績証明書が発行されますので、所属大学での単位認定は、この成績証明書に基づき、所属大学の評価基準と手続によって行ってください。なお、各学期において取得した単位数は、所属大学に報告されます。
- 2) 指導教員と相談の上、授業を選択します。また、授業を担当する教員の承諾も得る必要があります。受講者数が制限される場合には受講できないことがあります。
- 3) 履修可能な科目は以下のとおりです。

教養教育科目 (日本語科目を含む)	選択	1 学期あたり 10 単位以上履修する。 自主研究は、どちらの単位に相当する研究を行うか、また、演習に参加するかどうかは、指導教員と相談して決める。
専門教育科目 (講義)	選択必修 (必修 6 単位)	
演習		
自主研究 (個別スタディ)	必修 2 単位 又は 4 単位	

★履修可能な日本語科目

佐賀大学は日本語カリキュラムを大幅に変更し、留学生（特に、正規の大学院生及び大学生）が日本で働くときに使えるような読解、作文、議論のための日本語力の養成を目指します。佐賀大学で交換留学生として学ぶ学生も受講できます。レベルの違う科目は教材が異なりますが、授業で学び、演習する形式は同じです。

佐賀大学の日本語能力レベル測定テスト（プレースメントテスト）の結果で、履修できる日本語科目が決まります。当該学期に、判定されたレベルの科目のみ、中級 1.5 から上級のレベルの場合は、1 つの科目しか受講できません。日本語科目は特定されていなければ全て 1 単位です。なお、同じ日本語科目を 2 回履修することはできません。

<上級レベル>

【前学期】

実践日本語 F（読解・作文・議論）

【後学期】

実践日本語 E（読解・作文・議論）

<中級Ⅱ レベル>

【前学期】

実践日本語 D（読解・作文・議論）

【後学期】

実践日本語 C（読解・作文・議論）

<中級 1.5 レベル>

【前学期】

実践日本語 B（読解・作文・議論）

【後学期】

実践日本語 A（読解・作文・議論）

<中級Ⅰ レベル>

【前学期】

日本語総合中級Ⅰ

【後学期】

日本語総合中級Ⅰ

*日本語総合中級Ⅰは週3回の授業で、3単位です。

★履修可能な専門教育科目

専門教育は入門科目⇒基礎科目⇒発展・融合科目と進みます（1科目 2単位、1回 1.5時間、15回）。指導教員と相談して適切なレベルの科目を履修します。単位を取得した場合は同じ科目を履修することはできません。専門科目を履修する際に、授業を担当する教員の承諾を得る必要があります。

以下は開講科目のうち基本的な科目の一部です。他にもさまざまな科目が開講されており自分の関心と知識の水準に応じて受講が可能です。

前期開講科目

基本的な科目：基本統計学、基本マクロ経済学、基本ミクロ経済学、基本経営学、基本簿記会計、基本法学

後期開講科目

基本的な科目：統計学、日本経済論、マーケティングマネジメント、社会情報論 民法総則、人権論、地域経済論、経営管理論、企業論、社会課題演習

その他：公開講座「みんなの大学」で行われる実習、国際交流実習で行われる日本現地研修などに参加することは可能です。

6. 応募手続

必要な書類

- 1) アプリケーションフォーム
- 2) 推薦状 1 通
- 3) 出身大学で発行された成績証明書
- 4) 日本語能力の証明書。必ず日本語能力試験（JLPT）の合否結果通知書を提出してください。
- 5) 出身大学で発行された在学証明書 1 通
- 6) 佐賀大学経費支弁書（1 年 7000USD/半年 3500USD）
- 7) 銀行の残高証明書
- 8) パスポートのコピー
- 9) 在留資格認定証明書交付申請書
- 10) 写真データ（以下の条件を満たすもの）

https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html

申請締切

- 1) 2026 年春学期: 2025 年 11 月 15 日
- 2) 2026 年秋学期: 2026 年 5 月 15 日

申請方法

- 1) まず、協定校が、候補者をノミネートします。ノミネートフォームは協定校担当者に佐賀大学が送付します。
- 2) 申請書書類一式は、指定の箇所にアップロードしてください。アップロード先はノミネートフォームと一緒に、協定校担当者に佐賀大学が送付します。1～7 は PDF で 1 つのファイルにまとめること。在留資格認定証明書交付申請書は EXCEL で、写真は jpeg で提出ください。
- 3) 学生から送付された申請書類は受け付けません。必ず、協定校の窓口を通じて提出すること。原本の送付は不要です。

プログラムの内容についての問い合わせ先：eco-int@mail.admin.saga-u.ac.jp

7. 結果発表について 書類審査の結果は、各大学を通じ、学生に通知されます。

1) 2026 年春学期: 2026 年 1 月下旬

2) 2026 年秋学期: 2026 年 7 月上旬

SPACE-ECON 留学生指導教員による「自主研究」のガイドライン

指導教員は受け入れた学生と相談しテーマを設定し、留学生個人と定期的に時間を持ち、論文を読んだり、専門分野の討論をしたり、ゼミに参加させたり、課題研究を行わせたり、することによって勉学・研究指導を行う。

成績評価は佐賀大学の規定に沿い、2 単位か 4 単位か、どちらの単位数に相当する研究を行うかは教員と学生が相談して決める。同単位認定については、レポート提出は必須とする。2 単位であれば、日本語 5 ページに相当する。4 単位であれば、日本語 8 ページに相当する。レポートに代えて、学生が学会等で口頭発表した原稿を提出することも可能である。